

民主党が政権をとれば

安心して子育てができます!!

民主党の政権政策

子ども手当を充実します。

中学校卒業までの、子ども一人あたりに

月額26,000円

●日本と諸外国の児童手当制度の比較

	日本	ドイツ	スウェーデン
対象	小学校卒業まで	18歳になるまで	16歳になるまで
支給額(月額)	第1子、第2子→5千円 ※3歳になるまで1万円 第3子以降→1万円	第3子まで→約2.3万円 第4子以降→約2.7万円	1人あたり 約1.7万円~2.5万円 (子どもの数によって変わる)

子どもが持てない理由として、7割の女性は、経済的負担の大きさを一番に挙げています。

子どもが育つには、中学校卒業まで、平均して月額約26,000円かかります。

《乳幼児》



約28,000円

《小学生》



約17,000円

《中学生》



約37,000円

各種控除の廃止、行財政改革の断行により、およそ6兆円の財源を確保します。



チルドレン・ファースト

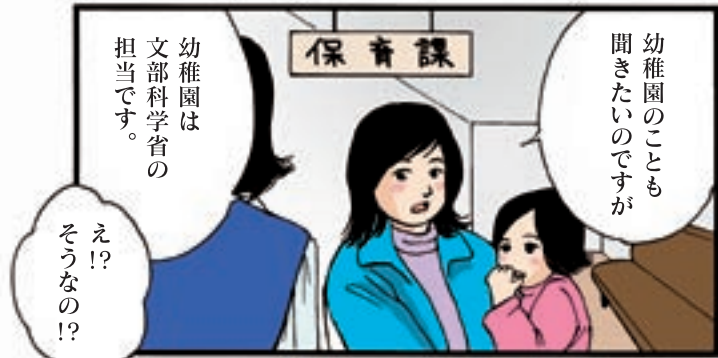
子ども第一の民主党



民主党

民主党の、^{そだ}育ち^{はぐく}育む“応援”プラン

子ども家庭省の創設 ～チルドレン・ファースト～



●子どもを取り巻く環境は、縦割り行政の壁に阻まれています。

文部科学省	厚生労働省	国土交通省	経済産業省
幼稚園	保育所	通学路	塾

『子ども家庭省』が実現すれば、一元的に子どもたちの環境を改善することができます。

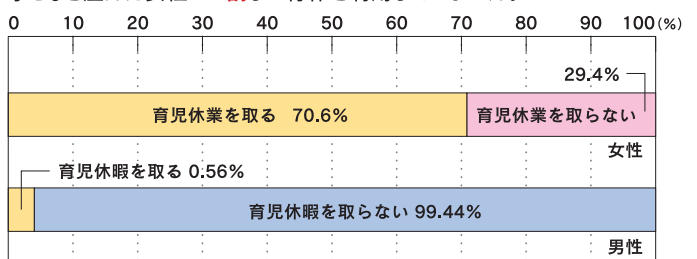
パパにも育休を ～パパ・クォータ～



●育休を取得できる女性の実情

《第1子誕生で仕事を辞める女性は約7割》

仕事を続ける残り3割の女性のうち、育休をとった女性は7割。だから、子どもを産んだ女性の2割しか育休を利用していません。



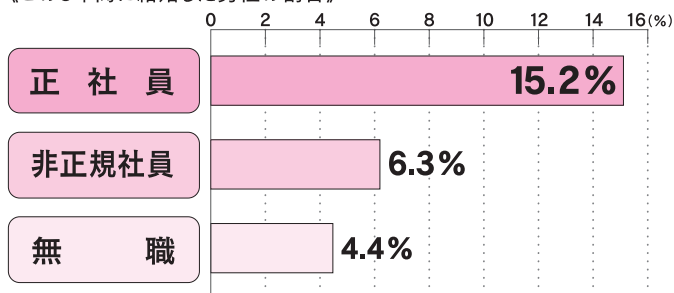
“コンクリートから人へ”

均等で柔軟な働き方 ～同一価値労働同一賃金～



●男性（たにん）社（しゃ）員（いん）の結（けっ）婚（こん）率（りつ）

《この3年（さん）間に結（けっ）婚（こん）した男（おとこ）性（せい）の割（わり）合（あ）い》

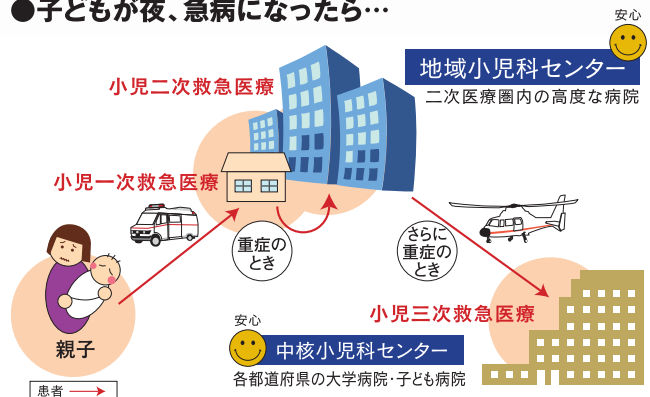


パート（パート）と正（せい）社（しゃ）員（いん）の結（けっ）婚（こん）率（りつ）には2.5倍（ばい）の差（さ） 厚生（こうじん）労働（らうどう）省（しょう）調（てい）査（さ）

子どもの健康（けんこう）と命（いのち）を守る ～小（せう）児（に）医（い）療（りょう）改（かい）革（かく）～



●子（こ）どもが夜（よ）、急（いそ）病（びょう）にな（な）った（ら）ら... 安心（あんしん）



自民党政権が続けば

不安な子育てが続きます!!



自民党は「人よりコンクリート」

公共事業には**21兆円**
子どもには**3.7兆円**



自民党の児童手当はごくわずか
目玉の乳幼児加算も3歳になると
1万円から5000円に逆もどり



自民党は幼保バラバラ

保育所待機児童は**約2万人**
幼稚園は**3割空**いている。

子ども後まわしの自民党